



相馬野馬追イベント開催！

東京シティ競馬（TCK）では、第10回開催初日の10月5日（日）に、「相馬野馬追（そうまのまおい）甲冑競馬」を実施します。相馬野馬追とは、国の重要無形民俗文化財にも指定されている福島県相馬地方の伝統行事で、毎年5月末に3日かけて出陣式やお行列、甲冑競馬、神旗争奪戦、野馬懸（のまかけ）などが行われる馬の祭典です。その中で最大の見どころとも言われる甲冑競馬を、大井競馬場の本馬場を使って実施します。発走前には民謡「相馬流れ山」の披露が行われ、ファンファーレの代わりとして螺（かい）の吹奏を実施するなど、野馬追ならではの雰囲気をお楽しみいただけます。

平将門が実施した軍事訓練が起源と伝わる相馬野馬追は、騎乗者が甲冑に身を包んでいるだけでなく、鞍や鐙（あぶみ、鞍の両側に垂らして騎乗時に足を乗せる馬具）なども、競馬で使われるものとは異なる、日本で古くから使われてきたものを使用します。特に違いが分かりやすいのが鐙で、競馬では輪状のものに足先を引っかけるようにして騎乗しますが、野馬追などで使われる和鐙はカーブした板状のもので、足裏全体で踏むのが特徴です。また、騎乗者は背中に先祖伝来の旗指物をつけており、それをはためかせながら疾走する様子は、さながら時代絵巻の騎馬武者が蘇ったような光景です。

TCKと相馬野馬追の縁は深く、1977年の初回以降20回以上にわたって野馬追イベントを実施してきました。野馬追に出る馬の多くは元競走馬。かつて大井競馬に所属していた馬が競馬場での甲冑競馬に参加し、里帰り出走となったこともあります。競走馬のセカンドキャリアという面でも、相馬とは深い繋がりがあるのです。

イベント当日は、福島県特産品の販売コーナーや相馬野馬追PRブースの設置も予定されています。イベントの詳細や出走予定馬については、公式HPで順次お知らせします。



※写真は過去の様子

～3歳ダート三冠競走最終戦～ ジャパンダートクラシック開催！

TCKでは、10月8日（水）に第27回ジャパンダートクラシック（Jpn I）を実施します。3歳ダート三冠競走の最終戦であり、下半期の世代チャンピオン決定戦とも言える大一番。全国から実力馬が集結し、鎬を削ります。このレースではゲストキャラクターを設定し、年間イメージキャラクターの池田エライザさんとお二人でのCMやポスターを制作しています。9月下旬の発表を楽しみにお待ちください。

なお、前日7日（火）には牝馬限定重賞・レディスプレリュード（Jpn II）、翌9日（木）にはスピード自慢が集まる短距離重賞・東京盃（Jpn II）と、3夜連続でダートグレード競走が行われます。いずれも熱戦にご期待ください。



第26回優勝馬 フォーエバーヤング号

（競馬事務局 広報課）

開催成績

（各回対比）

回別	開催日程	売得金額	利用者数	1日平均			前年度同時期対比（1日平均）		
				売得金額	利用者数	1人当り購買金額	売得金額	利用者数	1人当り購買金額
7	8/10～8/15	10,728,813,010円	1,416,516人	1,788,135,500円	236,086人	7,570円	93.9%	103.9%	90.4%